

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 11 月 14 日 (2019.11.14)

【公表番号】特表 2018-535949 (P2018-535949A)

【公表日】平成 30 年 12 月 6 日 (2018.12.6)

【年通号数】公開・登録公報 2018-047

【出願番号】特願 2018-518629 (P2018-518629)

【国際特許分類】

C 07 D 213/38 (2006.01)

A 61 P 43/00 (2006.01)

A 61 P 35/00 (2006.01)

A 61 P 35/02 (2006.01)

A 61 P 17/00 (2006.01)

A 61 P 13/12 (2006.01)

A 61 P 11/00 (2006.01)

A 61 P 1/16 (2006.01)

A 61 P 21/00 (2006.01)

C 07 D 401/14 (2006.01)

C 07 D 401/12 (2006.01)

C 07 D 417/14 (2006.01)

C 07 D 405/14 (2006.01)

C 07 D 471/04 (2006.01)

C 07 D 403/12 (2006.01)

C 07 D 513/04 (2006.01)

C 07 D 487/04 (2006.01)

C 07 D 498/04 (2006.01)

C 07 D 413/14 (2006.01)

A 61 K 31/506 (2006.01)

A 61 K 31/541 (2006.01)

A 61 K 31/5383 (2006.01)

A 61 K 31/4709 (2006.01)

A 61 K 31/519 (2006.01)

A 61 K 31/4725 (2006.01)

A 61 K 31/444 (2006.01)

A 61 K 31/502 (2006.01)

A 61 K 31/498 (2006.01)

A 61 K 31/4418 (2006.01)

【 F I 】

C 07 D 213/38 C S P

A 61 P 43/00 1 1 1

A 61 P 35/00

A 61 P 35/02

A 61 P 17/00

A 61 P 13/12

A 61 P 11/00

A 61 P 1/16

A 61 P 21/00

C 07 D 401/14

C 07 D 401/12

C 0 7 D	417/14	
C 0 7 D	405/14	
C 0 7 D	471/04	1 0 8 A
C 0 7 D	471/04	1 1 2
C 0 7 D	403/12	
C 0 7 D	513/04	3 4 3
C 0 7 D	487/04	1 4 5
C 0 7 D	471/04	1 1 3
C 0 7 D	487/04	1 4 1
C 0 7 D	471/04	1 0 2
C 0 7 D	498/04	1 1 2 T
C 0 7 D	471/04	1 2 0
C 0 7 D	413/14	
C 0 7 D	471/04	1 1 8 Z
A 6 1 K	31/506	
A 6 1 K	31/541	
A 6 1 K	31/5383	
A 6 1 K	31/4709	
A 6 1 K	31/519	
A 6 1 K	31/4725	
A 6 1 K	31/444	
A 6 1 K	31/502	
A 6 1 K	31/498	
A 6 1 K	31/4418	
C 0 7 D	471/04	1 0 1

【手続補正書】

【提出日】令和1年10月3日(2019.10.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

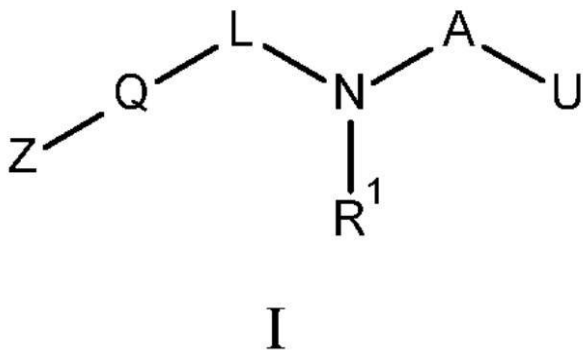
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式I：

【化1】



式中、

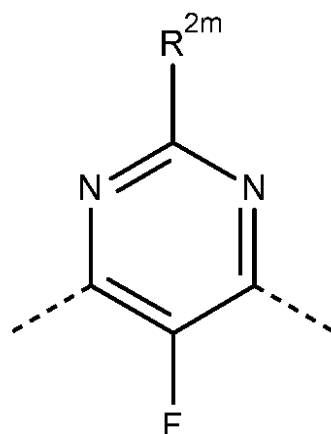
AはA2またはA3であり；

UはU1であり；

LはL1、L2またはL3であり；

A2は

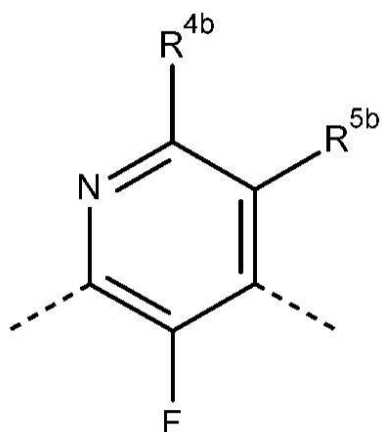
【化 2】



であり；

A3は

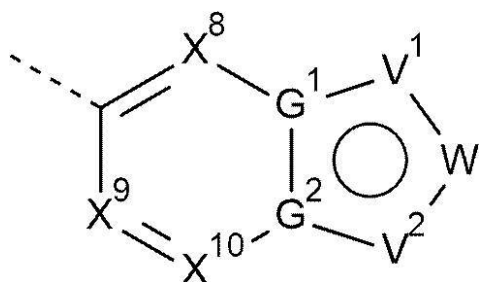
【化 3】



であり；

U1は

【化 4】



であり、式中、

X⁸ ~ X¹⁰は独立してNおよびC-R¹⁴から選ばれ；

G¹およびG²は独立してNおよびCから選ばれ；

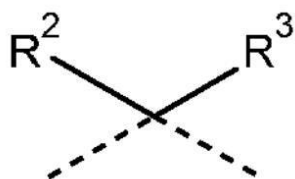
V¹およびV²は独立してN、O、SおよびC-R¹⁵から選ばれ；

WはV³、V⁴ - V⁵またはV⁴ = V⁵であり、ここでV³ ~ V⁵は独立してN、O、SおよびC-R¹⁶か

ら選られ、ここで V^4 は V^1 と結合しており；そして
 V^5 は V^2 と結合しており；

L_1 は

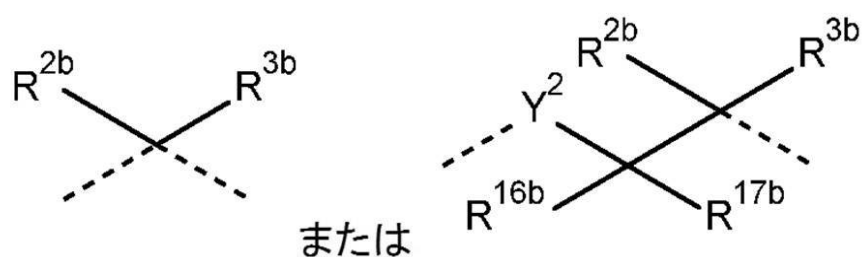
【化 5】



であり；

L_2 は

【化 6】



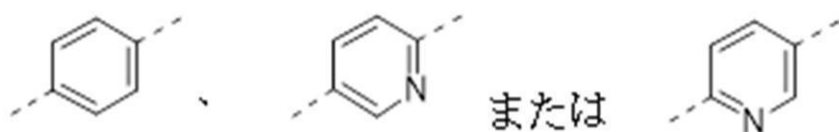
であり、式中、

Y^2 は空白、 $-O-$ 、 $-S-$ 、 $-N(R^{18b})$ -または $-C(R^{18b})(R^{19b})$ -であり；

L_3 は $-C(R^{2c})(R^{3c})$ -または $-NHCH_2CH_2-$ であり；

Q は、それぞれ無置換または1～3個の R^{4a} 基で置換された

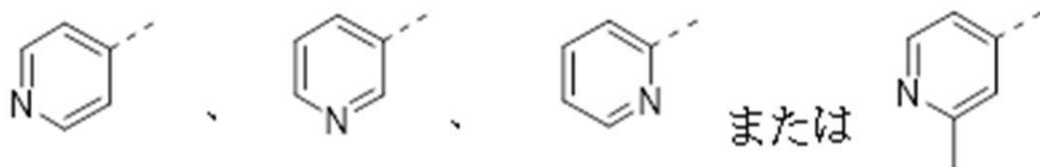
【化 7】



であり；

Z は、それぞれ無置換または1～3個の R^{5a} 基で置換された

【化 8】



であり；

$R^1 \sim R^3$ は独立してHおよび C_1-C_6 アルキルから選られ、ここで C_1-C_6 アルキルは無置換または1～3個のハライド、 $-CN$ 、 $-OH$ 、 C_1-C_3 アルキル、 C_3-C_5 シクロアルキル、または C_1-C_3 アルコキシ基で置換されており；

$R^{14} \sim R^{16}$ は独立してH、ハライド、 $-CN$ 、 $-OH$ 、アミノ、 C_1-C_6 アルキル、 C_3-C_6 シクロア

ルキル、 C_1 - C_6 アルコキシおよび C_1 - C_6 アルキルチオから選ばれ、ここでアミノ、 C_1 - C_6 アルキルおよび C_1 - C_6 アルコキシは無置換または1~3個のハライド、 C_1 - C_3 アルキルまたは C_3 - C_6 シクロアルキル基で置換されており；

R^{4a} および R^{5a} は独立してハライド、-CN、および-OHから選ばれ、または R^{4a} および R^{5a} は独立して C_1 - C_8 アルキル、 C_3 - C_8 シクロアルキル、 C_1 - C_8 アルコキシ、 C_2 - C_8 アルケニル、 C_2 - C_8 アルキニル、 C_1 - C_8 アルキルスルホニル、 C_1 - C_8 アシル、アミノアシル、 C_1 - C_8 アシルアミノ、 C_1 - C_8 アルキルカルバモイルアミノ、 C_1 - C_8 アルコキシカルバモイル、 C_1 - C_8 アルキルスルホンアミド、 C_1 - C_8 アルキルアミノスルホニル、 C_2 - C_8 アルコキシアシル、および3-8員ヘテロ環から選ばれ、これらの全ては無置換または1~3個のハライド、-OH、-CN、 C_1 - C_3 アルキル、 C_1 - C_3 アルコキシルまたは C_3 - C_8 シクロアルキル基で置換されており、ここで3-8員ヘテロ環はN、OまたはSから選ばれる1個以上のヘテロ原子を含み；

R^{2m} はH、重水素、三重水素、ハライド、-OH、-CN、 C_1 - C_8 アルキル、 C_3 - C_8 シクロアルキルまたは C_1 - C_8 アルコキシであり；

R^{2b} および R^{3b} は独立してH、無置換またはハライド、-CN、-OH、 C_1 - C_6 アルキル、 C_3 - C_5 シクロアルキルおよび C_1 - C_3 アルコキシから選ばれる1~3個の基で置換された C_1 - C_6 アルキルから選ばれ；

R^{4b} および R^{5b} は独立してH、ハライド、-CN、アミノ、 C_1 - C_8 アルキル、 C_3 - C_8 シクロアルキル、 C_1 - C_8 アルコキシ、および C_1 - C_3 アルキルアミノから選ばれ；

R^{16b} ~ R^{19b} は独立してHおよび無置換またはハライドで置換された C_1 - C_6 アルキルから選ばれ；

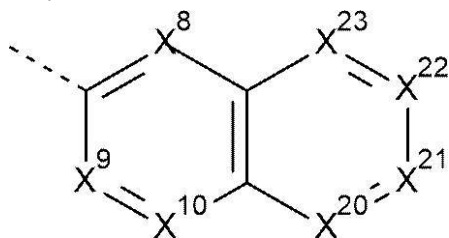
R^{2c} および R^{3c} は独立してHおよび無置換または1~3個のハライドで置換された C_1 - C_6 アルキルから選ばれる

の化合物、あるいはその薬学的に許容可能な塩、溶媒和物、立体異性体または互変異性体。

【請求項2】

Uが

【化9】

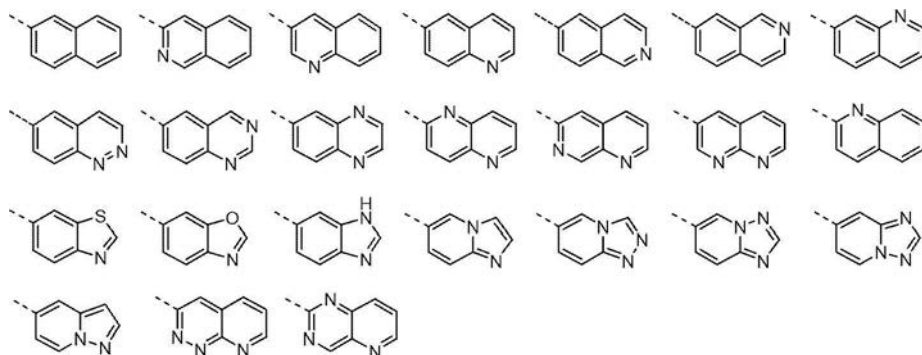


であり、ここで X^{20} ~ X^{23} が独立してNまたは $C-R^{15}$ である請求項1の化合物。

【請求項3】

Uが無置換または1~3個の R^{15} 基で置換された

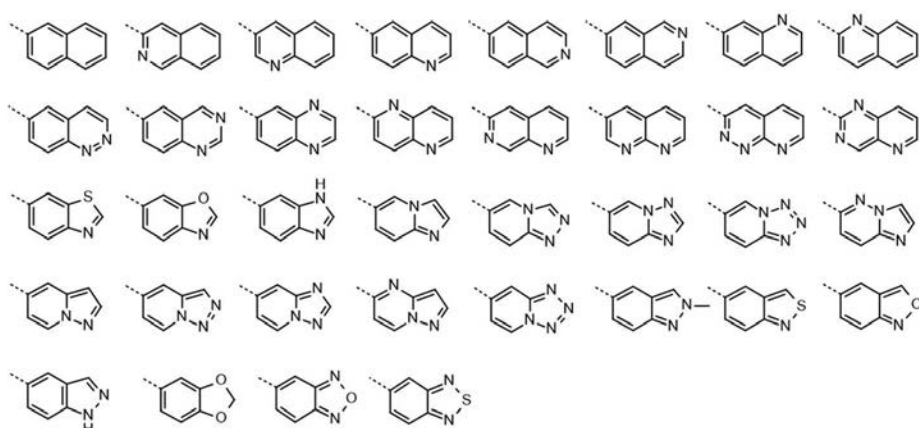
【化10】



から選ばれる請求項1の化合物。

【請求項4】

Uが
【化 1 1】

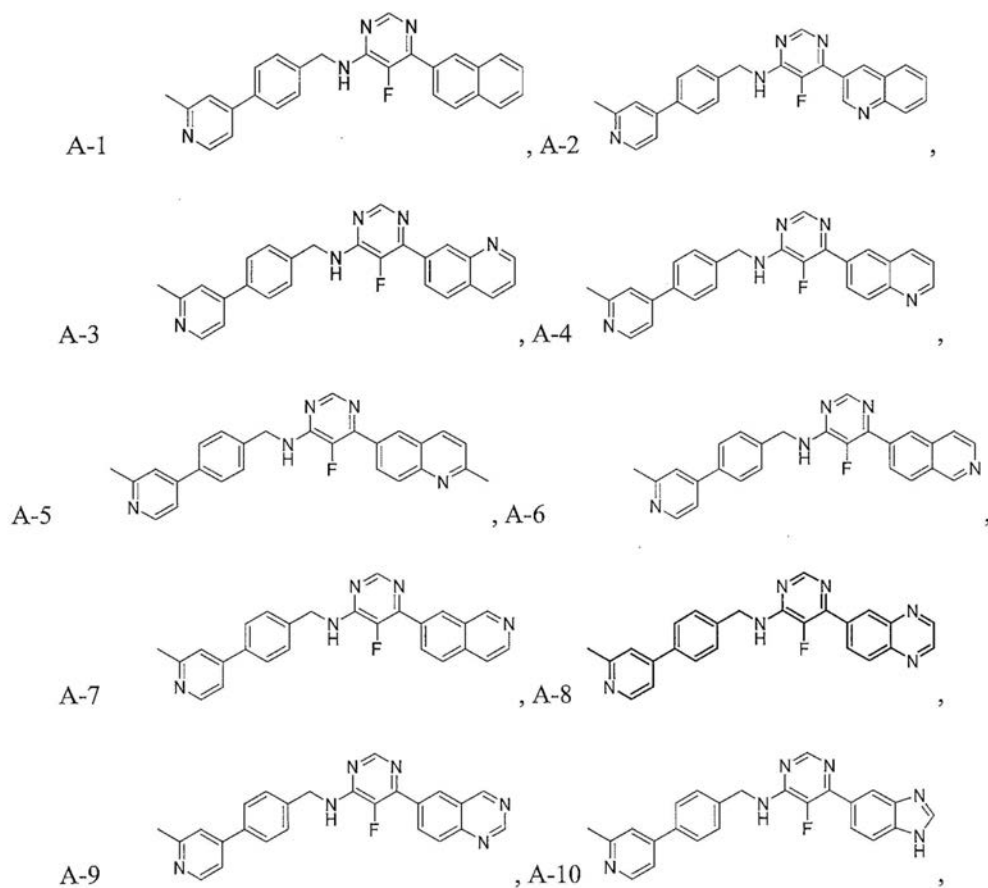


から選ばれる請求項 1 の化合物。

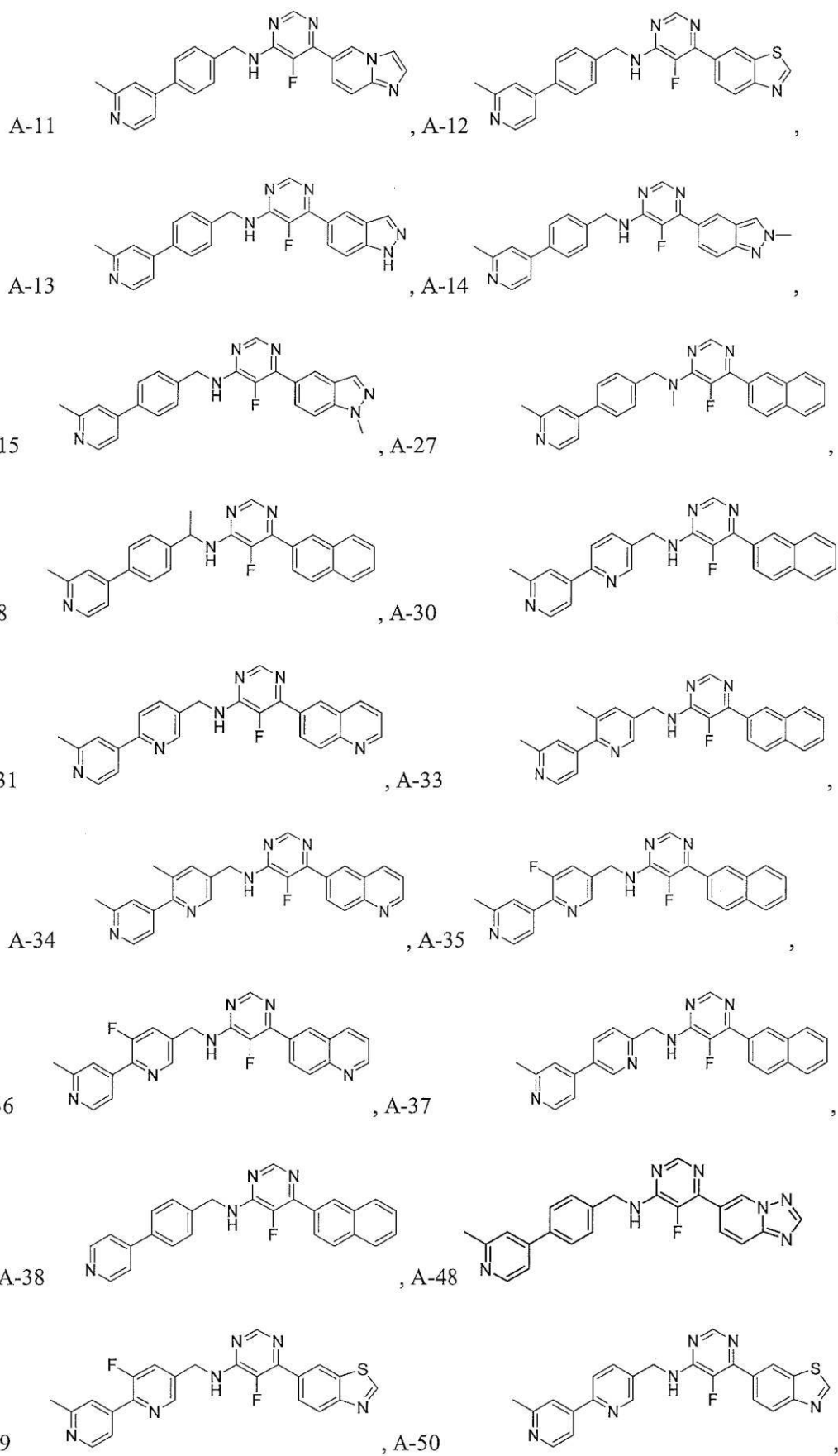
【請求項 5】

化合物が

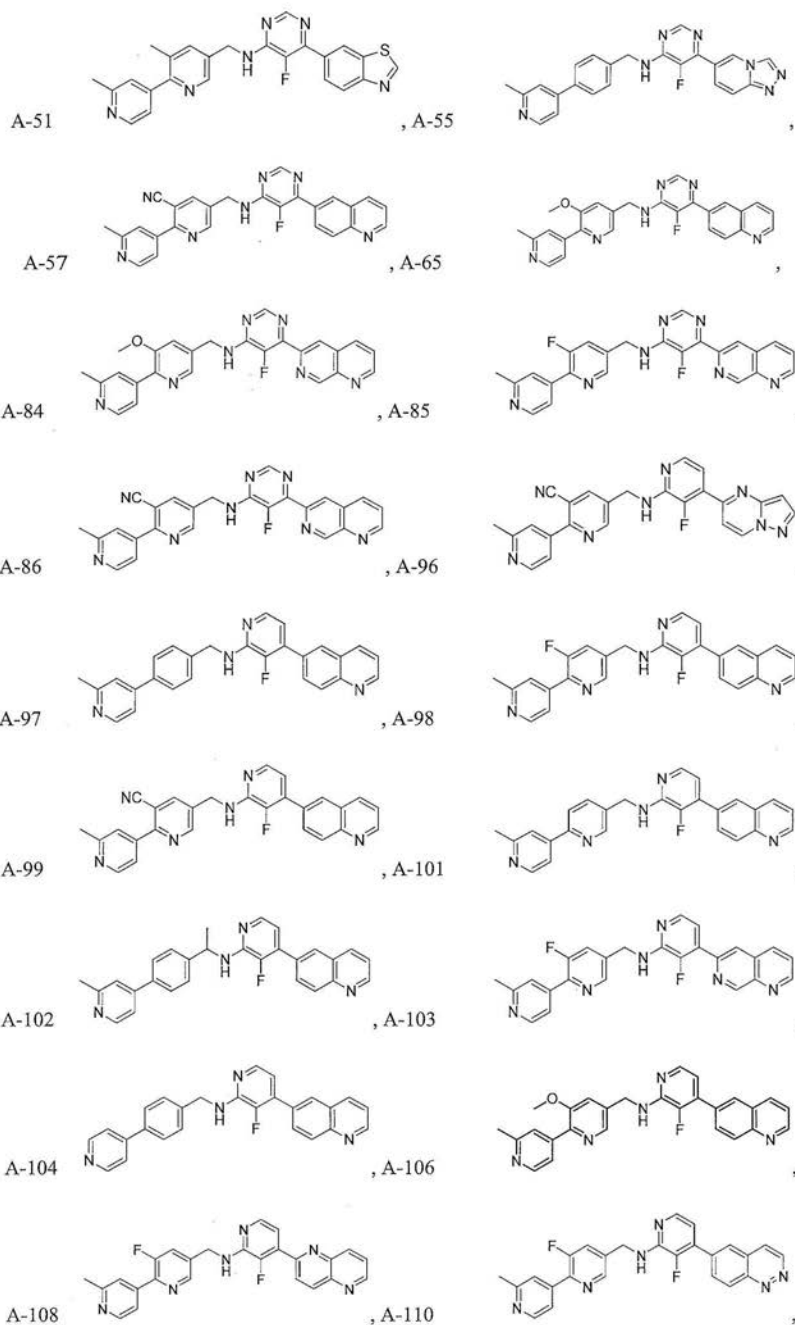
【化 1 2】



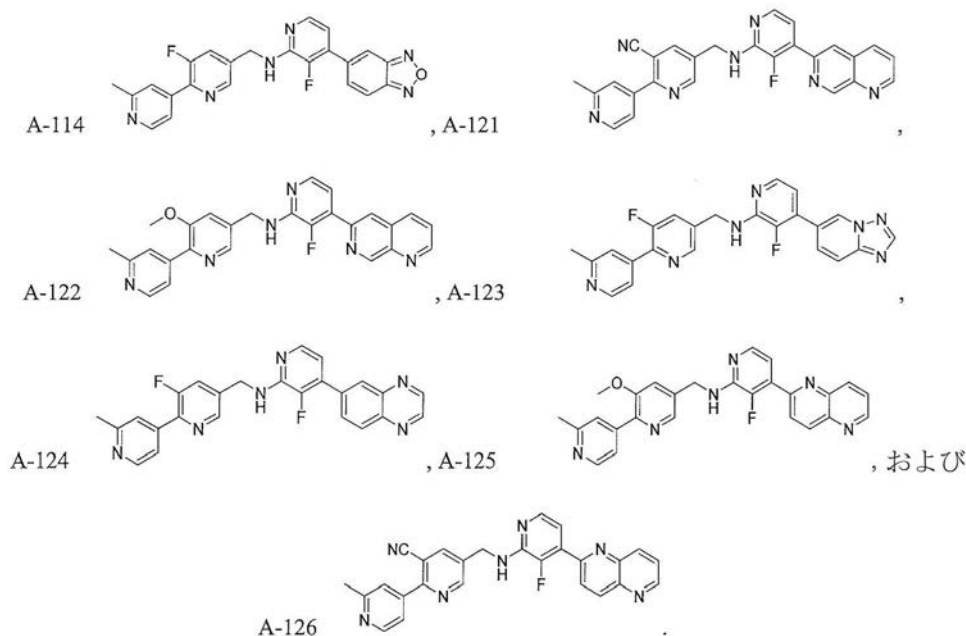
【化 1 3】



【化 1 4】



【化 15】



から選ばれる請求項 1 の化合物。

【請求項 6】

治療有効量の請求項 1 の化合物および薬学的に許容可能な担体を含有する医薬組成物。

【請求項 7】

請求項1の化合物、またはその医薬組成物を、必要に応じて第2の治療剤と組み合わせ
て含有する、Wnt-媒介疾患を患う哺乳動物におけるWnt-媒介疾患の治療に使用するための
医薬組成物であって、該疾患が、全身性硬化症、皮膚線維症、突発性肺線維症、腎線維症
、肝線維症、薬物誘発線維症、放射線誘発線維症、大腸癌、乳癌、頭頸部扁平上皮癌、食
道扁平上皮癌、非小細胞肺癌、胃癌、膵臓癌、白血病、リンパ腫、神経芽細胞腫、網膜芽
細胞腫、肉腫、骨肉腫、軟骨肉腫、ユーイング肉腫、横紋筋肉腫、脳腫瘍、ウィルムス腫
瘍、基底細胞癌、黒色腫、頭頸部癌、子宮頸癌および前立腺癌からなる群から選ばれる細
胞増殖性疾患である、医薬組成物。